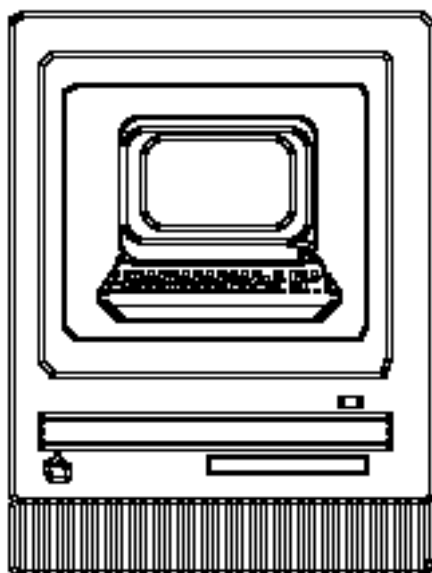


Apple IIeカード ハードディスク・セットアップ・ガイド



目次

1. はじめに
2. パーティションの作成
3. IIeカードソフトウェアのインストール
4. 動作確認
5. アプリケーションソフトのインストール
6. ハードディスク使用のヒント
 - 6-1. ハードディスク上のアプリケーションの起動
 - 6-2. スマートポートの設定
7. 付録
 - 7-1. Apple HD SC setupをApple純正以外のハードディスクで使う

1. はじめに

このマニュアルはMacのハードディスクにProDOSパーティションを作ってApple IIe用のボリュームにする方法を日本語で説明したものです。これは筆者が便宜上作成したもので、その内容についての責任は全て筆者にあり、Apple社とはもちろん全く関係がありません。オリジナル英文マニュアルにもIIe用ボリュームの作り方が説明してありますから、興味のある方はそちらも参照してください。

このマニュアルは「Apple IIeカード・クイック・インストレーション・ガイド」の続編として編集されています。このマニュアルを読む前に必ず上記マニュアルをご一読ください。

このマニュアルを編集するにあたっては出来る限り正確を期すように努力しましたが、（筆者も完璧な人間ではありませんので）誤った記述があるかもしれません。その場合はご指摘いただければ幸いです。また申し訳ありませんが、このマニュアルの使用による結果について著者はなんら責任を持つことが出来ません。その点ご了承ください。

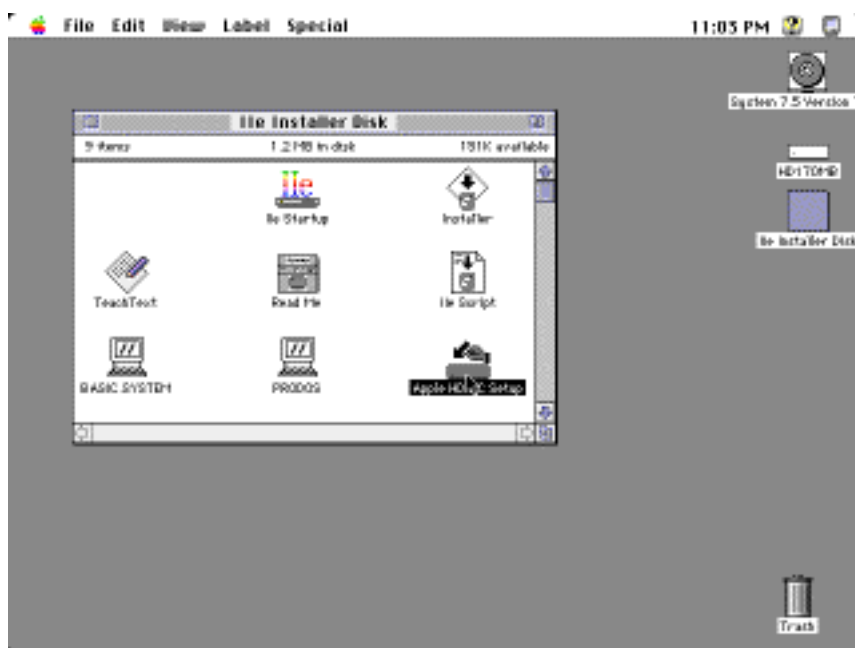
2. パーティションの作成

言うまでもありませんが、Macのハードディスク上に新しくパーティションを作成すると、ハードディスク上の既存データは全て消去されてしまいます。必要があれば、パーティションを作成する前にデータのバックアップを行ってください。

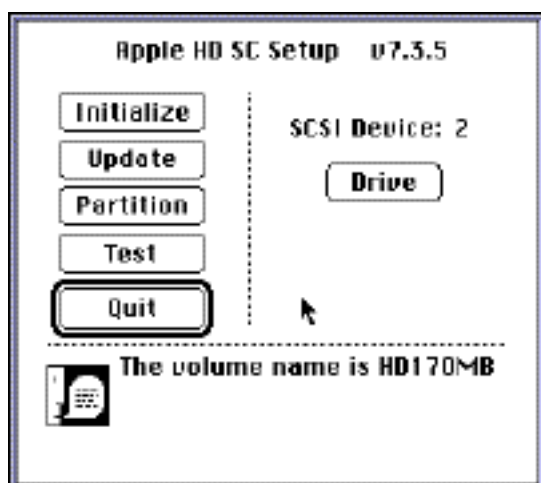
- 1) 先ずシステムCD-ROMからMacを起動します。

(備考) フロッピーから起動しても構いませんが、起動フロッピー上にApple HD SC setupがなければなりません。またハードディスクが2台ある場合は、パーティションを作る方とは別のハードディスクからシステムを起動することもできます。この辺りはケースバイケースで対応してください。この例ではシステム7.5.3のCD-ROMから立ち上げています。

- 2) システムが立ち上がったら、Apple IIe Card 2.2.1フロッピーディスクを入れ、その中にあるApple HD SC Setupを起動します。

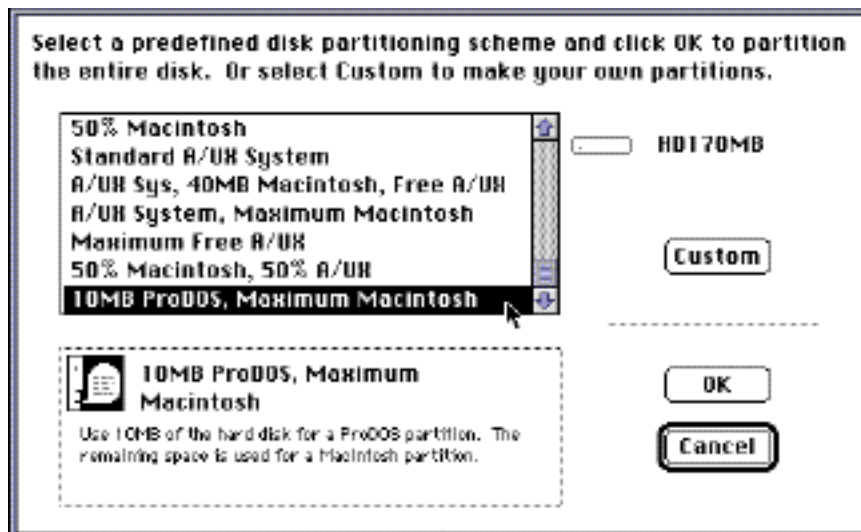


- 3) ハードディスクが選ばれていることを確認してPartitionのボタンを押します。



(備考) Apple HD SC SetupはApple純正のハードディスクしか認識しませんから、もしApple純正以外のハードディスクを使っていたら、このソフトでパーティションを作ることができません。その場合はResEditを使ってソフトのリソースを書き換え、強制的に認識させることができます。やり方については付録1「Apple HD SC SetupをApple純正以外のハードディスクで使う」を参照してください。

- 4) どういうパーティション構成にするかの一覧が表示されます。「10MB ProDOS、Maximum Macintosh」というのを選んでください。

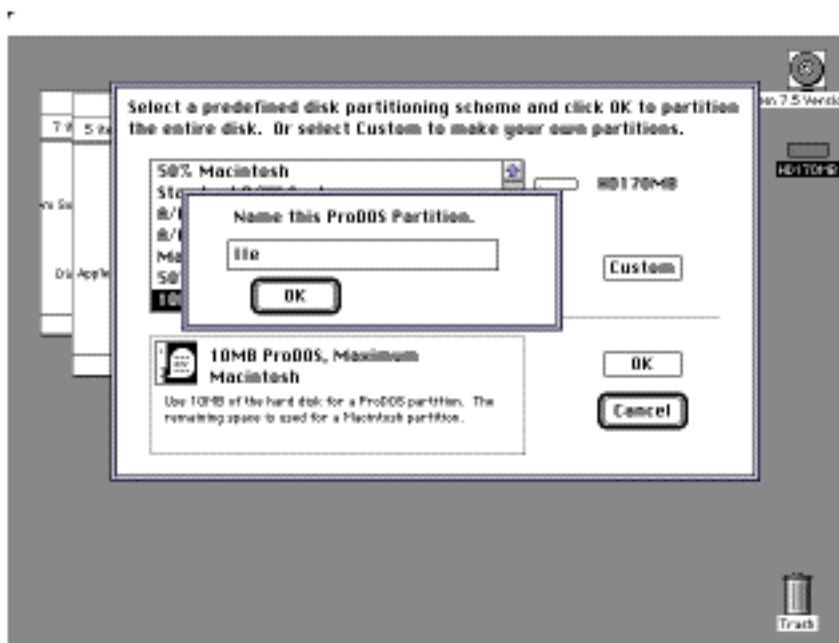


(備考) 10MBでは心許ない気がするかもしれませんが、Apple IIのプログラムは容量が小さいものばかりですから、これだけあれば相当使えます。もっと大きく取りたい場合はCustomボタンをクリックしてProDOSパーティションとMacパーティションを個別に設定してください。ちなみにProDOSの最大ボリュームは32MBですが、何故か32MBにすると認識することができなくなりますので、少し小さめに設定してください。

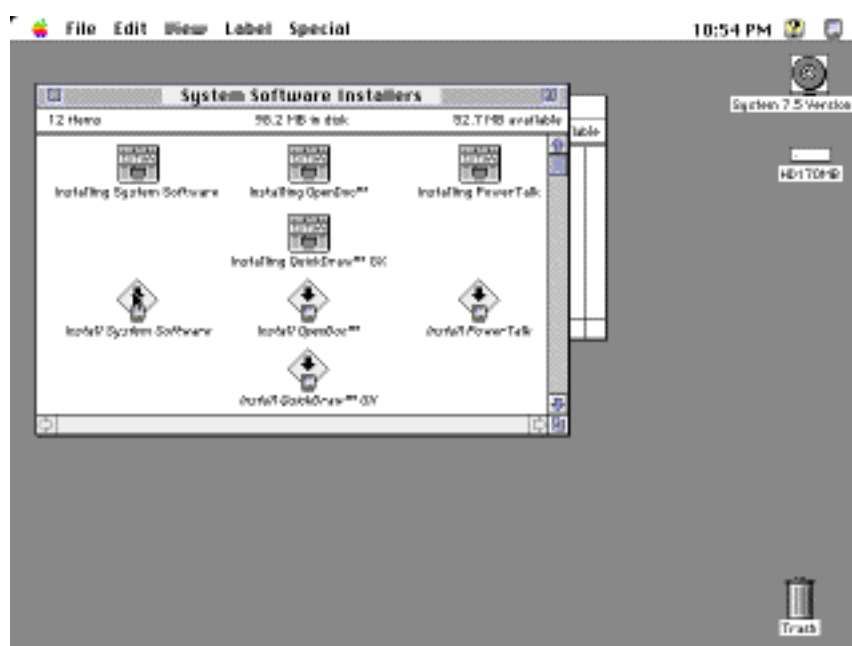
(注意) 1ギガバイトより大きいハードディスクを使うときはCustomボタンをクリックして

ProDOSパーティションとMacパーティションを個別に設定します。このときMacパーティションは1GB以下にしてください。

- 5) ProDOSパーティションに名前を付けるように求められますから、「Ile」とか何か適当な名前を付けて「OK」ボタンをクリックします。



- 6) 処理はすぐに終了しますので、「Quit」ボタンをクリックしてプログラムを終了し、再起動しないでMac OSのインストールに進みます。この時点ではまだProDOSのパーティションはデスクトップに表示されません。



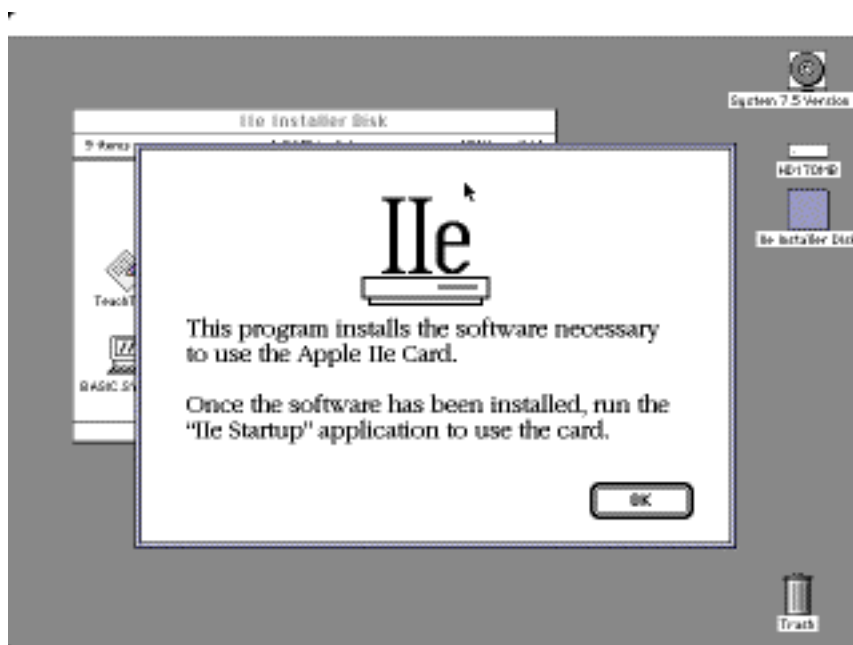
- 7) Mac OSのインストールが終了したら、再起動しないで、そのままIleカードソフトのインストールに進みます。

3. IIeカードソフトのインストール

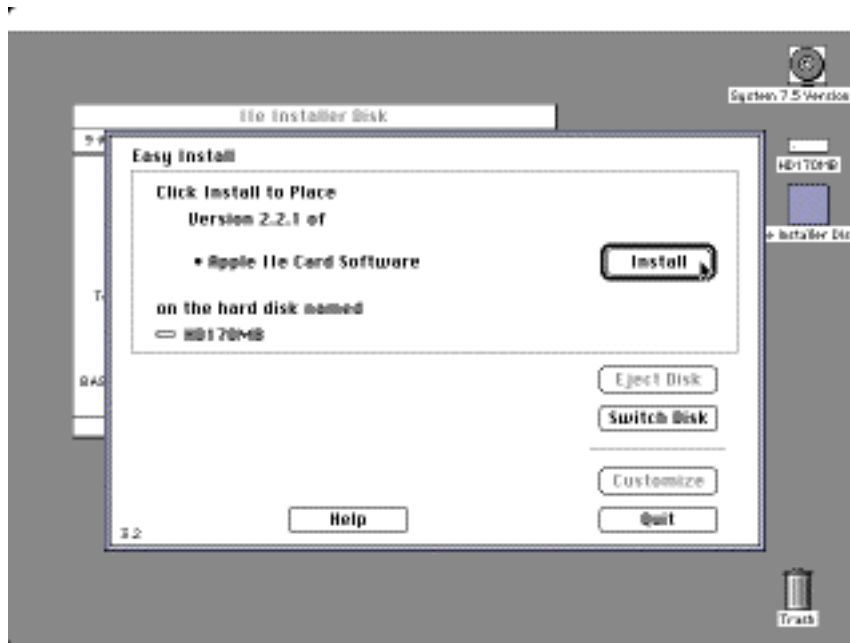
- 1) Apple IIe Card 2.2.1のフロッピーを挿入します。フロッピーの中のインストーラ (Installer) をダブルクリックして起動してください。



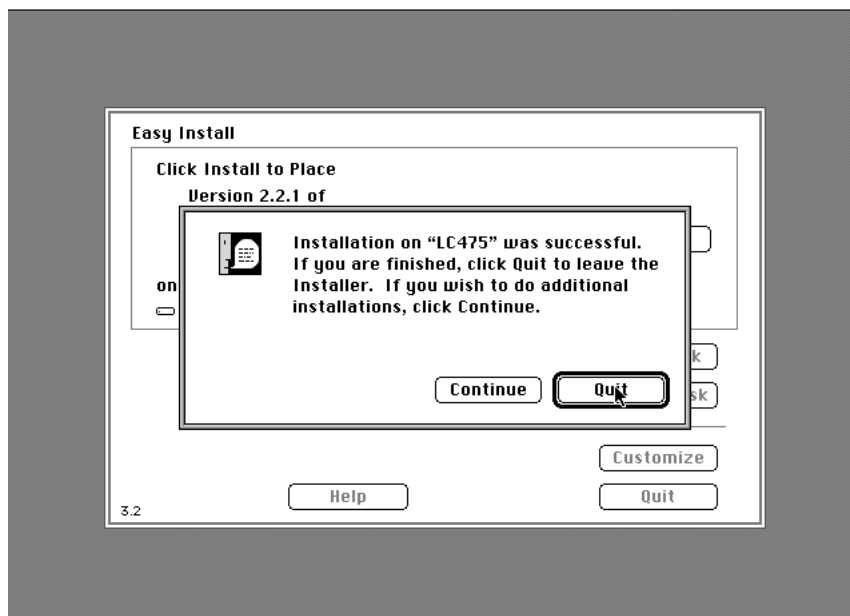
- 2) IIeカードソフトのインストールが始まります。



- 3) インストールするドライブをたずねてきます。通常は内蔵ハードディスクが既
に選ばれていますから、そのままInstallボタンをクリックしてください。



- 5) インストールが終了したらQuitボタンをクリックしてください。

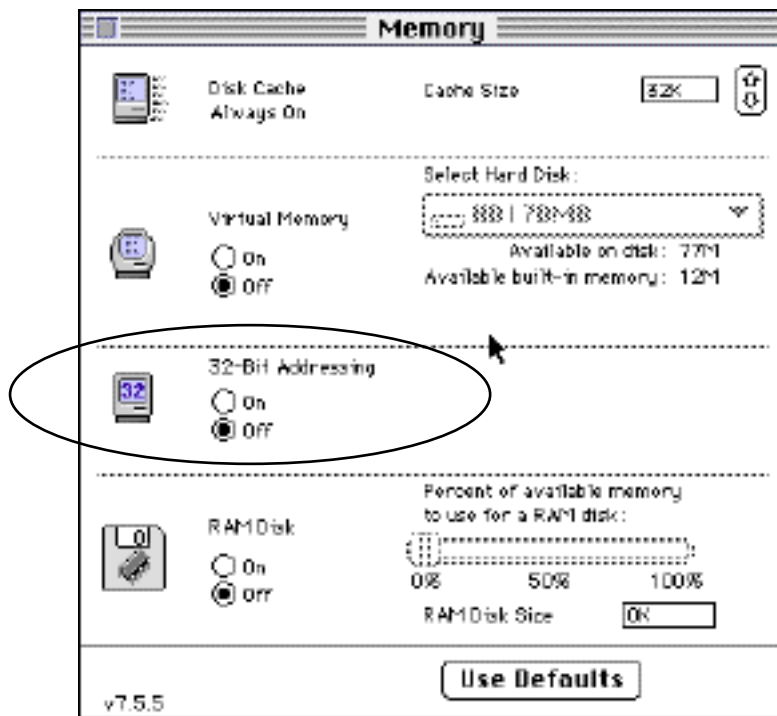


- 6) これで、Ileカードソフトのインストールは完了です。ハードディスク上に次の3つのファイルがインストールされていることを確認してください。

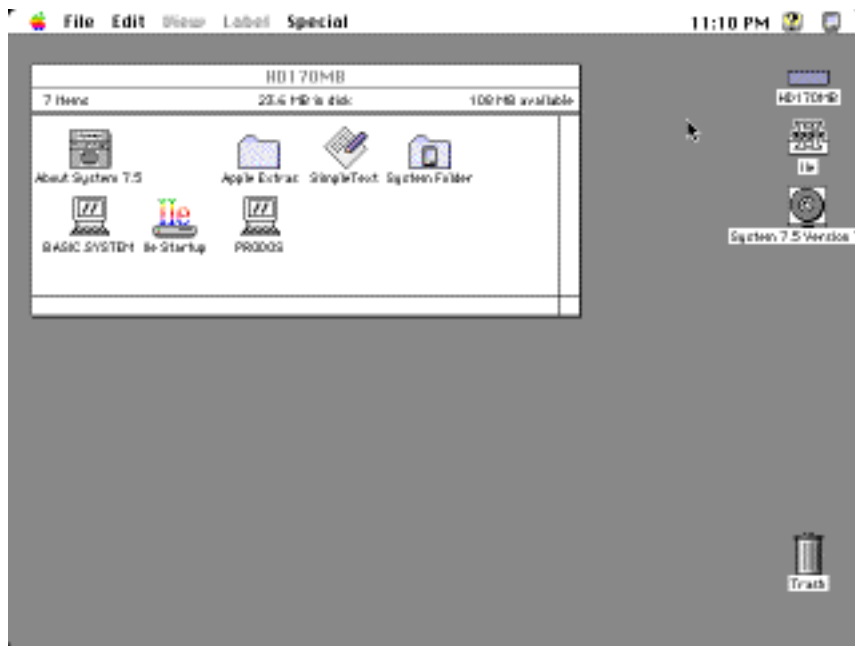
BASIC.SYSTEM
Ile Startup
PRODOS



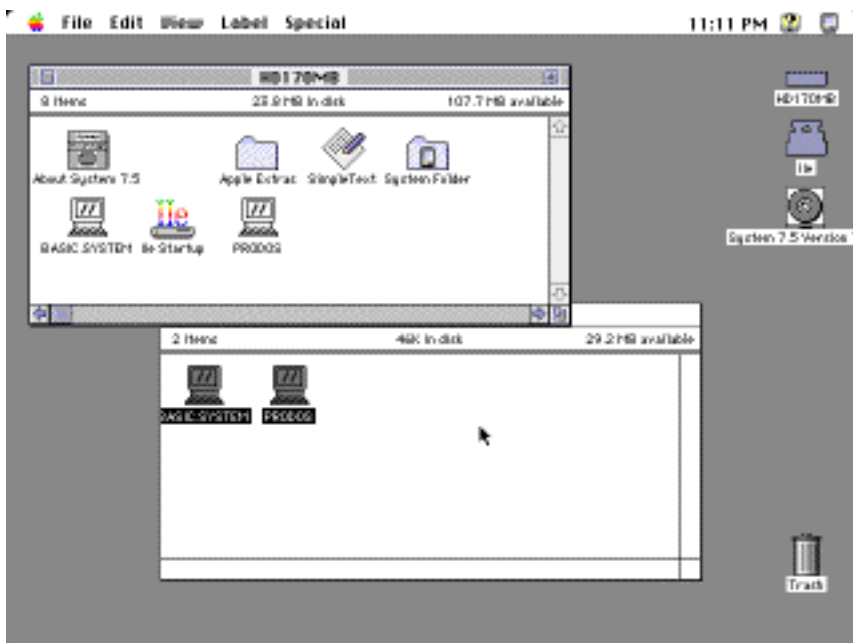
- 7) コントロールパネルからメモリーを選んで32ビットモードをオフにし、Macを再起動してください。



- 8) 再起動後、ProDOSパーティションがデスクトップ上に現れます。



- 9) Macパーティションにある
BASIC.SYSTEM
PRODOS
の2つのファイルをProDOSパーティションにコピーしてください。



これでIIeカードソフトのインストールは完了です。

4. 動作確認

- 1) さて動作確認を行います。ProDOSボリュームにあるBASIC.SYSTEMをダブルクリックしてください。画面が暗転して、しばらくするとカーソルが点滅するはずですが、この状態でApple BASICのインタープリターが動作しています。

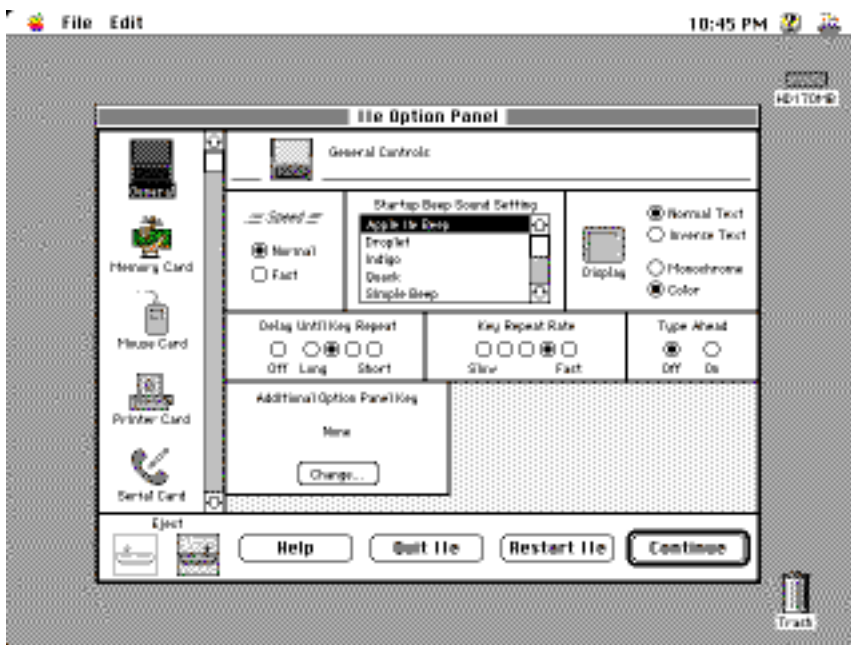


- 2) 「CAT」とタイプしてください。ProDOSボリューム上のファイルの一覧が表示されれば動作確認完了です。



- 3) Control - Command (注) - Esc を押ししてください。Ileカードシステムのオプションパネルが現れます。この画面からIleカードの様々な設定を行うことができます。

(注) Commandキーはキーボード上で白抜きのアップルが書かれたキーです。



Ileカードシステムを終了させてMacのデスクトップに戻るには、このオプションパネルの中央下にあるQuit Ileと書かれたボタンをクリックします。

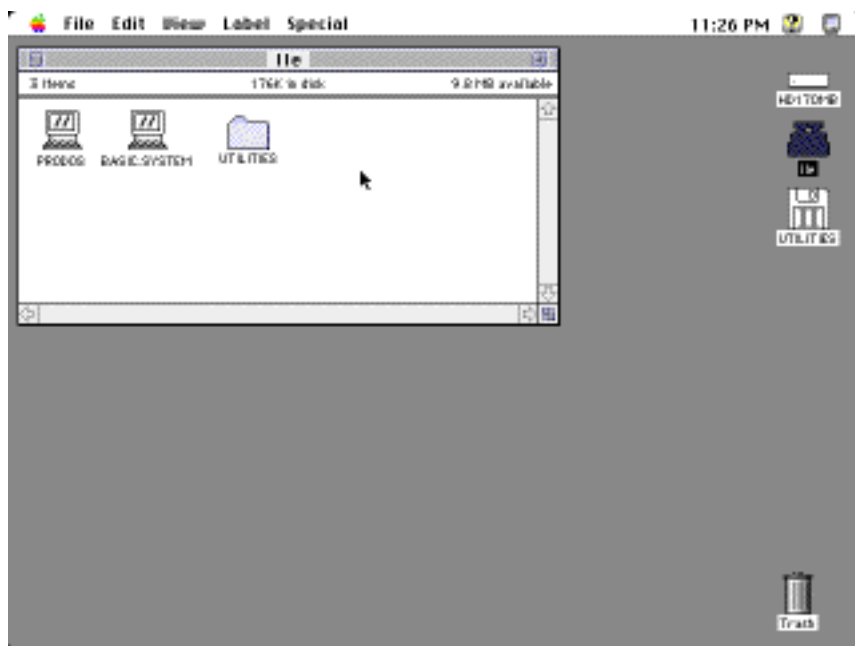
5. アプリケーションソフトのインストール

アプリケーションプログラムをハードディスクへインストールするには、ProDOSボリュームにサブディレクトリ（下の注を参照）を作り、その中へアプリケーション・フロッピーの内容を全てコピーします。ProDOSにはコピーコマンドがないので、コピーにはAppleのシステム・ユーティリティーを利用すると便利です。またフロッピーが3.5インチの場合は、Macのファインダー上でフロッピーをProDOSボリュームにドラッグ・アンド・ドロップしてインストールすることもできます。

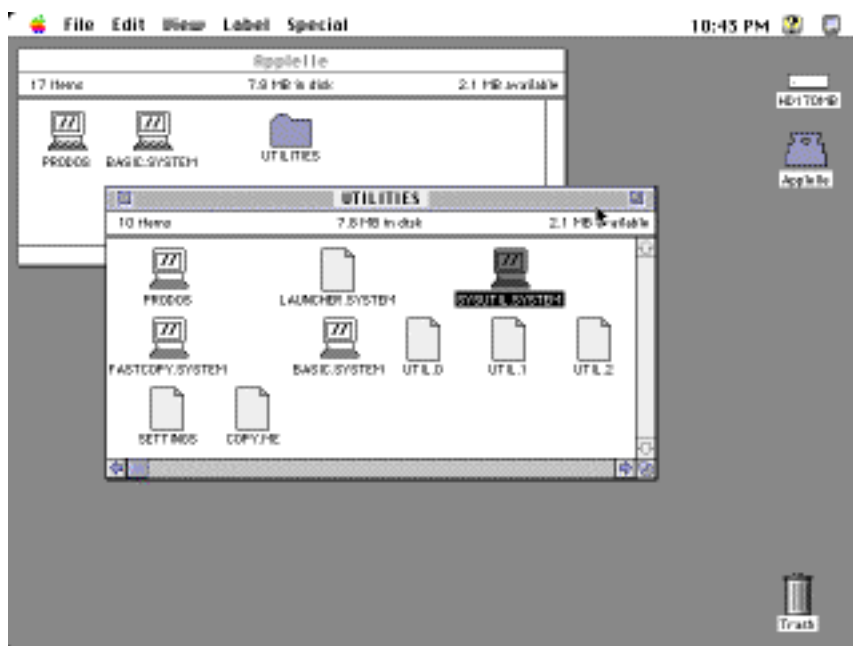
（注）サブディレクトリーとフォルダーは同じものです。フォルダーという言葉に統一しようと思いましたが、システム・ユーティリティーではサブディレクトリーという言い方をしているのでここではそれに従いました。

まず、Appleのシステム・ユーティリティーをMacのファインダー上でインストールしてみます。

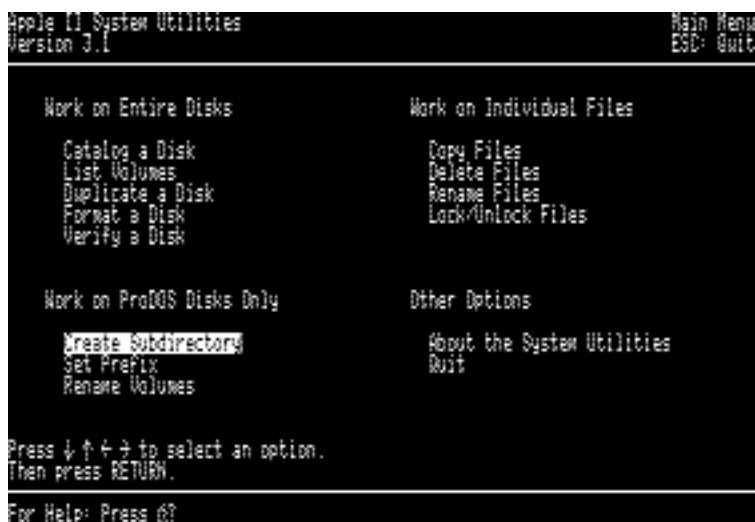
- 1) Macのファインダーが起動している状態で、Appleのシステムディスク3.2のフロッピーを挿入します（システムディスク3.2はAppleのftpサイトから無料でダウンロードできます。また付属のCD-ROMにもディスクイメージが収録されています）。
- 2) フロッピーをProDOSボリューム上にドラッグ・アンド・ドロップしてください。UTILITIESという名前のフォルダーができます。これでシステム・ユーティリティーのインストールは完了です。



- 3) UTILITIESのフォルダーを開いて、SYSUTIL.SYSTEMをダブルクリックしてください。



画面が暗転して、しばらくするとシステム・ユーティリティーのメニューが表示されます。このメニューからサブディレクトリーの作成、ファイルのコピーなど、アプリケーションのインストールに必要な作業ができます。



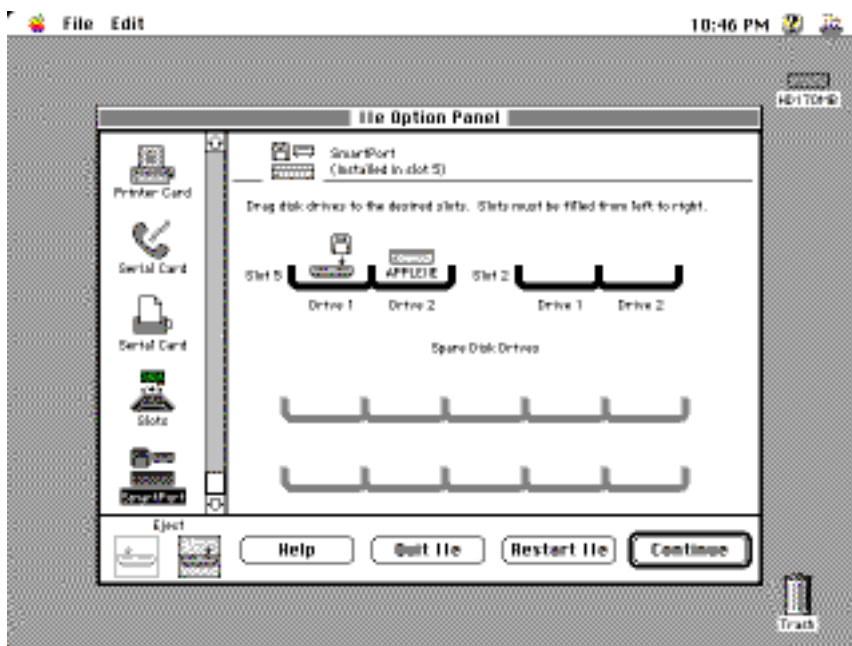
6. ハードディスク使用のヒント

6-1. ハードディスク上のアプリケーションの起動

ハードディスク上のアプリケーションを起動するには、ProDOSからMacのファインダーでProDOSボリュームにあるプログラムのアイコンをダブルクリックします。

6-2. スマートポートの設定

オプションパネルを出して、スマートポートの設定をします。Slot 5のDrive 1に3.5インチフロッピードライブを、Drive 2にハードディスクを割り当てると便利です。こうすることで、フロッピーから起動したいことは、フロッピーを挿入してMacボリューム上のIle Startupをダブルクリック。ハードディスク上のプログラムを起動したいときは、そのプログラムのアイコンをダブルクリックと、いちいち設定を変更することなく使い分けることができます。

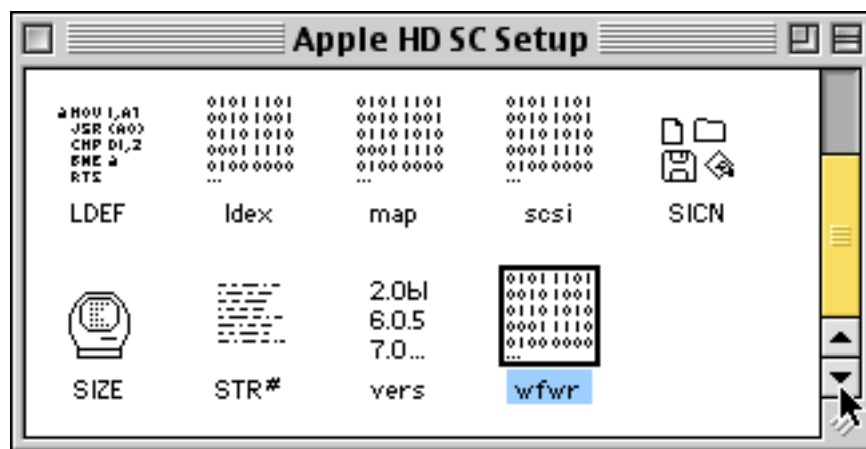


7. 付録

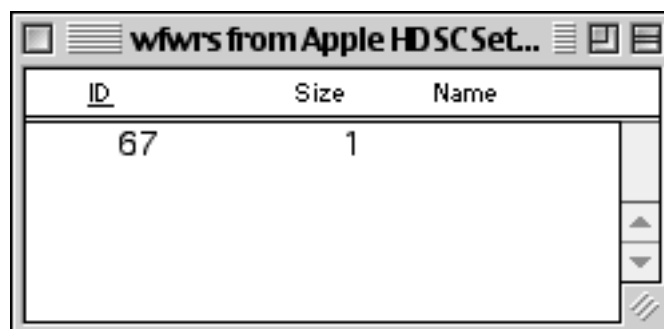
7-1. Apple HD SC SetupをApple純正以外のハードディスクで使う

HD SC SetupはAppleのROMを搭載したSCSIハードディスクしか認識しません。Apple純正以外のハードディスクを使っている場合は、ResEditを使って以下のようにリソースを書き換えることで強制的に認識させることができます。

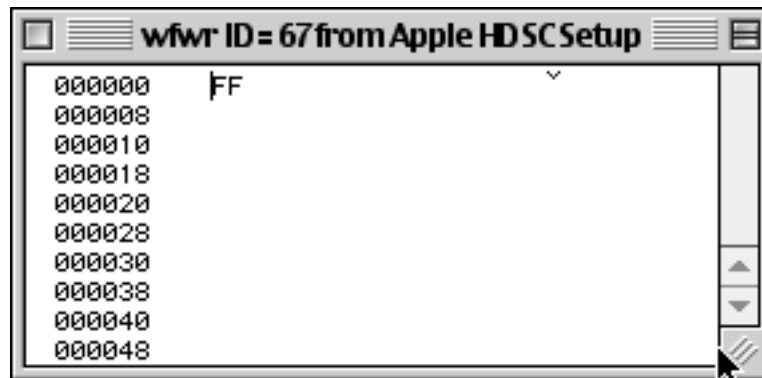
- 1) ResEditでHD SC Setupを開きます。
- 2) wfwrというリソースを開きます。



- 3) ID=67を開きます。



- 4) 値を00からFFに変更します。



- 5) 変更を保存してResEditを終了します。